



明日につながるやさしさ



環境への影響を減らすために



私たちは、世界中の何百万人もの人々の生活の質を向上させながら、製品やサービスが環境に与える影響を低減させることを使命としています。

TENA製品のライフサイクルには、

原材料、製造、輸送、使用、使用後という5つの段階があります。

私たちは、そのすべての段階で、たとえ小さな一歩でもよりよい変化をおこそうと、日々努力をしています。

小さな変化は積み重なり、やがて大きな変化へとつながるからです。

そして、お願いします。

ご自身や介護する人のニーズに合った、適切なフィット感と吸収力の製品をお使いください。

それが、全体に大きな影響を与えることができるのですから。



オンラインTENAアカデミー
tena-academy.jp
 TENA活用のヒントがわかる



TENAブランドサイト
tena.co.jp
 グローバルブランドTENAの世界

●お問い合わせ先

●販売店

TENA製品に関するお問い合わせにお答えします。

TENAお客様相談室
テナー ゴーハロー
 ☎ **0120-107-586** 月曜～金曜(土・日・祝日を除く) 10:00～16:30

ユニ・チャーム メンリッケ株式会社
 〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-12
 TEL 03-5772-0190 (代表) FAX 03-5772-0191 (代表)

明日は、お友達に会いに行くの。 大丈夫、TENAと一緒にだから。

気持ちに寄り添うTENAのご案内



尊厳とQOLを守るために、
一人ひとりに対し可能な限り快適な排泄習慣と
自立した生活が送れるようお手伝いします。

TENAは、「一人ひとり」の「どんな時」にも寄り添うやさしいブランドです



北欧スウェーデンは「自然を愛し」「人を愛し」「つながりを大切にする」優しい国です。この国のMölnlycke（メンリッケ）という会社で産声を上げたのが、コンチネンスケア製品のブランドTENA（テーナ）です。はじめはティッシュペーパーを何層にも重ねて作られたベッドを保護するシートでした。今の原型となる「T」のかたちになったのは1970年代のこと。長い月日、試行錯誤を重ね、多くの製品が開発されました。現在、欧米など世界100か国以上で、排泄障がいのある方の4人に1人にご利用いただいています。



日本でTENAブランドを展開する、ユニ・チャーム メンリッケは、この製品を大きな声で「おむつ」とは呼びません。ご利用者の多くが、それをこちよいと思わないからです。人には、生きるために必要な「尊厳」があり「心の快適」からケアを行うことが介護を必要とする人たちにはとても大切なことだと考えます。尊厳を傷つけることは、人を孤独にし、未来を閉ざします。一人ひとりが、いつまでも社会の一員として自信と誇りと希望をもつとともに生きられる豊かな社会を目指し、私たちは、TENAとともに幸せの種まきを続けます。



TENAのふるさと、スウェーデンの高齢者ケアの原則は自己決定・自立支援・個別ケア

スウェーデンのパッド処方と自立支援

尿失禁は排尿機構そのものに異常があつて起こるばかりでなく、ADL 障害や認知症などにより排尿動作が適切になされない場合にも起こります。排便障害も同様です。特に高齢者はいくつかの原因が重なって複雑な状態で発生することも多いため、QOL 疾患として捉えることも必要です。

日本よりも10年早く高齢化が進んだスウェーデンでは、眼鏡や杖、補聴器、処方薬と同様、排泄ケアの専門的な知識を持つ地域の看護師が失禁用パッドを処方しているのが特徴です。はじめの問診では、ご本人が使用するパッドを自ら決定できるように、排泄機能やパッドの説明を1時間15分かけて行っています。

また、ケアの根底には「オムソーリ」という考えがあります。「オムソーリ (omsorg)」は昔からあるスウェーデンの言葉。「悲しみや幸せを分かち合う」という意味です。それは、私たち日本人の「相手を思いやる気持ち」に通じ、それに加えて、「親しき中にも礼儀あり」という、個を大切にするニュアンスも含まれます。「自己決定」の原理原則を手本に、日本らしさを大切にし「もしも明日介護が必要になったとしても普通の暮らしが続くと信じられる」環境を整えていきたいものです。



「TENAは下着と同じ」という自立支援の考え方



TENAのパッド製品は機能としてはおむつですが、トイレに行くことを前提にデザインされています。だからTENAは下着と同じなのです。はいていることが気にならない装着感のポイントは、ほんとうに気持ちのいい一枚を選ぶこと。TENAは、1960年代初頭からこの姿勢を追求しています。左：1960年代のTENAの前身/右：日本上陸当時のTENA

コンチネンスケアの基本

快適な排泄習慣を確立しましょう

クオリティ・オブ・ライフの充足は、ご利用者自身の満足がなければ実現されません。

トイレ習慣を維持しているご利用者には、その状態がより長く続くようにサポート。

また何らかのサポートが必要なご利用者には適切なアセスメントを行い、

排泄誘導、最適な製品選びなどによって、その方にふさわしいケアを提供する必要があります。

「気持ちよく朝を迎え、その方らしい生活が送れる」ことをTENAは目指します。

快適な排泄習慣はご利用者の尊厳を守り

良質な睡眠をもたらす自立した生活につながります

1日（24時間）のケア



朝



排泄誘導

トイレに行く際のサポートをしましょう。サポートの仕方は個別ケアプランに従い、必要に応じて、膀胱訓練などで膀胱容量を維持または改善できるように心がけます。

排尿と排便のよい習慣ができるようご利用者をサポートし、可能な限り自立排泄を促しましょう。排泄の自立は、自立して生活しているというご利用者の意識と尊厳を守ることにもつながります。

モーニングケア

施設・病院の手順に基づいてモーニングケアを行います。

- ・顔、体、手
- ・足
- ・陰部



午後



排泄誘導

トイレに行く際のサポートをしましょう。サポートの仕方は個別ケアプランに従い、必要に応じて、膀胱訓練などで膀胱容量を維持または改善できるように心がけます。

排尿と排便のよい習慣ができるようご利用者をサポートし、可能な限り自立排泄を促しましょう。排泄の自立は、自立して生活しているというご利用者の意識と尊厳を守ることにもつながります。

パッドの確認/交換

インジケーター(*)を見て、交換が必要かどうかをチェックしましょう。

※濡れたら色が変わるインジケーターはパッドを開けることなく、外から見て交換タイミングの目安がわかる機能です。長時間使用タイプのパッド製品に搭載されています。



夜



排泄誘導

夜間の排泄誘導、就寝中の失禁を防ぐため、就寝前にご利用者をトイレへお連れしましょう。個別ケアプランに従ってサポートします。落ち着いた空間を創り出しましょう。

イブニングケア

施設・病院の手順に従って、イブニングケアを行います。

- ・顔、体、手
- ・足
- ・陰部

パッドの交換

就寝中の交換を避けるために、適切なパッドを選びましょう。

「良質な睡眠」の重要性

快適さを生み出す「良質な睡眠」には

- 身体的、神経的、精神的なバランスを回復する
- 免疫システムを回復、活発にする
- 緊張やストレスから身を守る

などの効果があります。

高齢になると眠りが浅くなり、ちょっとしたことで睡眠が妨げられる傾向があります。夜十分に眠ることができないと、日中に比較的長い休息をとることになり、夜になって眠れないため薬が必要になります。高齢者はこのような睡眠のマイナスサイクルに陥りやすいため、夜間の眠りを妨げない工夫が大切になります。



深夜～早朝



パッドの確認/交換

就寝中のパッド交換やトイレへの誘導はできる限り避け、夜はゆっくり眠れる環境をつくりましょう。

ナイトケア

ご利用者の眠りを妨げないように、もれがないかパッドの状態を確認しましょう。
(インジケーターのチェックと、医療面で必要とされる点を確認)

個別ケアプランに従って、ご利用者の体位を変えましょう。

シフト交代時のコミュニケーション

ご利用者の異変や気になる点についてはきちんと申し送りをしましょう。

すぐれたパッドは始まりにすぎません 成功のカギは「仕組み」にすること

TENAは最高の製品を追求しますが、それだけで満足はしません。

ご利用者の尊厳を守り、一人ひとりに快適なケアをサポートする仕組みをご紹介します。

TENA独自のコンチネンスケアのトータルシステム

優れた機能性を持つ TENA製品

QOLを支える
パッド製品



皮膚を健やかに保つ
スキンケア製品



使い捨てで衛生的な
介護用品



高いコストパフォーマンスへと導く TENAサービス

- オリジナルツールやオンラインサービス
- パッドの選び方・あて方
- TENAマイスターの認定
- セミナーの開催・情報の提供
- 事例作成サポート など

ご施設ごとにコーディネート TENAアドバイザー

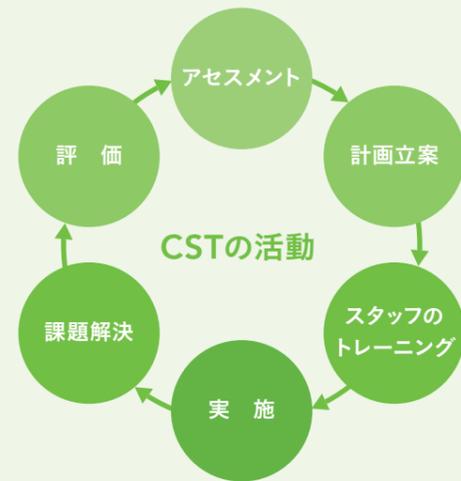
製品と人をつなぎ、
自立に向けてよくなる仕組みを
支援するTENAアドバイザー。

CSTが推進するコンチネンスケアの効果を
最大限に引き出し、最適なケアを
最適なコストになるようリードします。



CST (コンチネンス・サポート・チーム)

CSTはご利用者の満足度が向上するよう、
最良のコンチネンスケアを計画・実践・
評価するためのチームです。
失禁を疾患としてとらえ、正しくケアするの
がコンチネンスケア。多職種が主体的に取
組み、協力することで、多方面から課題を
解決していきます。



コンチネンスケアは、
変化に対応していく生きたプロセス。
だから、組織的に取り組むことが重要です。

TENAを用いたコンチネンスケアで 改善する4つの分野



ご利用者の尊厳を守り、安全で快適な生活リズム

- 睡眠の質の向上、生活リズムの安定
- 自立排泄の可能性向上
- 失禁関連皮膚炎リスクの抑制
- 在宅介護における不安や負担感の軽減



スタッフの皆さまの業務最適化とケアの質の向上

- パッド交換回数の適正化
- 継続可能な業務ルーティンの確立
- 失禁関連分野の知識・情報アップデート
- アセスメント力の向上、専門性の発揮



財務の視点（トータルコストの効率性と効果性）

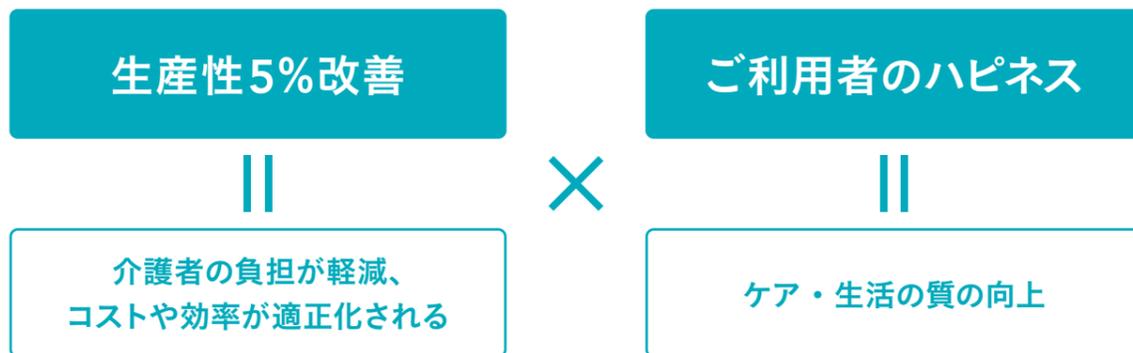
- 組織活性、コミュニケーション活性
- 資源（人材・時間・物品コスト）の有効活用
- 廃棄量の低減



社会や環境への貢献

- 施設や病院の理念・看介護観に基づいた現場実践
- 地域・多職種間における情報連携の充実

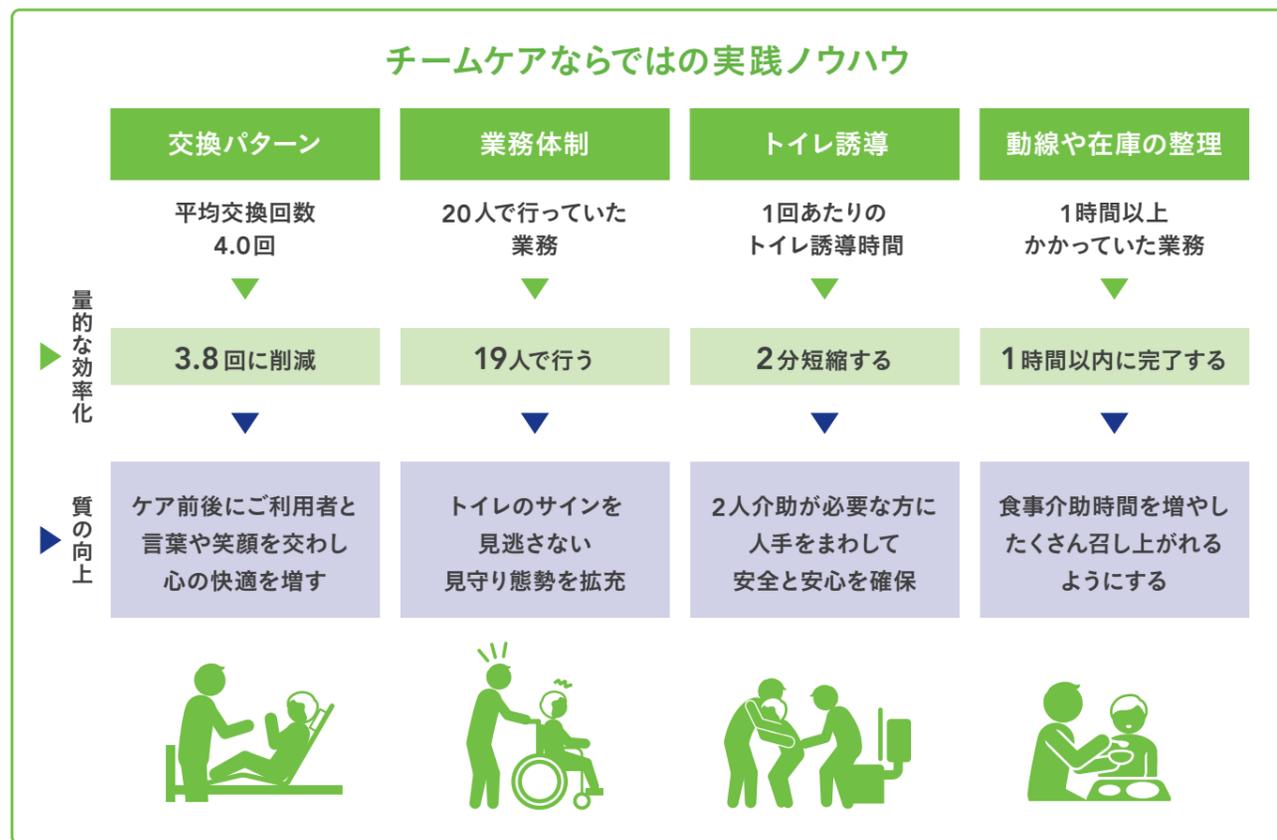
目指すのは「生産性改善」と「ご利用者ハピネス」の同時実現



夜間業務の多くを占めるパッド交換の最適化により、労働負担が軽減し、業務にゆとりが生まれる。それにより施設内でのコミュニケーションの活性化や、コストの適正化が図れる。

スタッフの知識とスキルの向上で、専門性の高いケアへと進化。ケア全体の質が改善することで、ご利用者の安眠が守られ、一人ひとりの活力が増す。それにより行動範囲が広がり、生活の質が上がる。

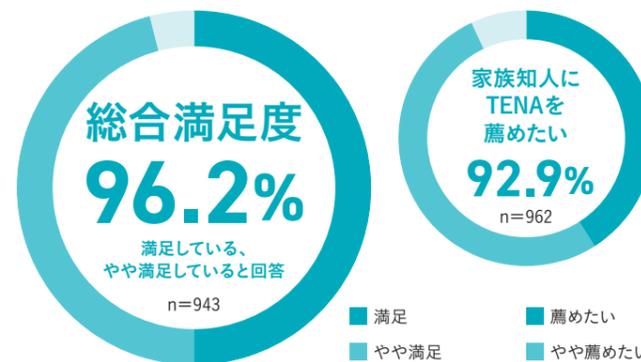
長時間快適に使用できるため、1日3回の交換が基本のTENAは、「考えるケア」により様々な場面で効率化を進めます。生産性改善によるゆとりがご利用者のハピネスにつながります。



数字で見るTENA

自社調べ

TENAの製品やサービス、サポートの満足度



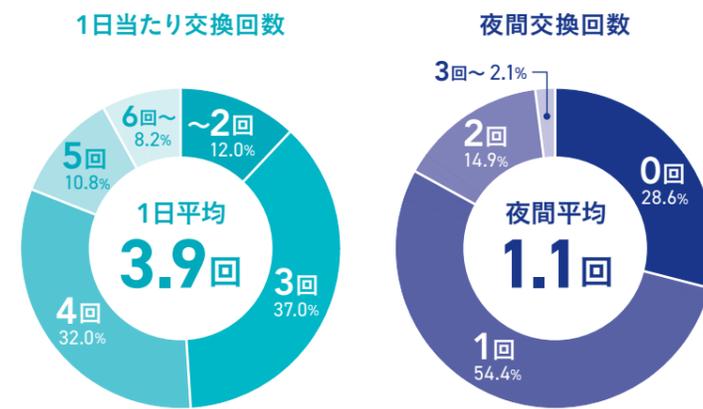
- 製品で気に入っている点
- 1位 肌触りが良い
 - 2位 吸収力が良い / 漏れにくい
 - 3位 あてやすい / 交換しやすい
- サービスで気に入っている点
- 1位 適切なアドバイスや提案
 - 2位 定期訪問・連絡
 - 3位 研修 / マイスター認定

TENAの平均継続使用年数



※TENAをご活用いただくご施設・病院の平均継続使用年数

TENA導入施設のパッド交換回数

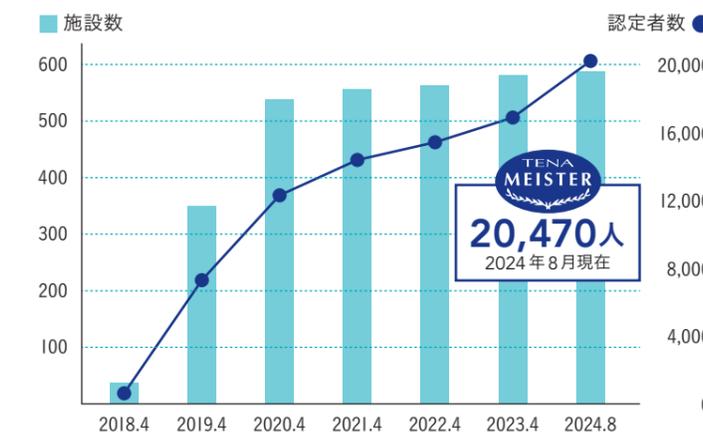


TENAを「仕組み」として導入*いただく割合



※定義：TENA導入施設病院のうち、失禁者の半数以上にTENAのパッドをご使用いただいている割合

TENAマイスター認定者数



コンチネンスケア with TENA を支援する TENAサービス

TENA導入準備

step 1	step 2	step 3
CSTチーム立ち上げ <ol style="list-style-type: none"> ① 目標設定 ② スケジュール設定 ③ 現状把握 交換時間、回数 所要時間 使用アイテム 廃棄量 など 	説明会 <ol style="list-style-type: none"> ① 目的理解 ② 製品理解・選び方 ③ あて方習得 ④ 記録方法の確認 	事前準備・導入スタート <ol style="list-style-type: none"> ① アセスメント アイテム選定 個別ケアカード作成 記録表作成 ② 在庫アイテム準備 ③ 配布・補充方法 など <p>※ 病院では、患者家族向け説明資料、同意書、請求方法 なども準備</p>

TENAマイスター認定制度



トイレに行くことを前提にデザインされた TENA のパッド製品。はいていることが気にならない装着感のポイントは、製品特長を活かしたあて方です。TENA 製品の特性を活かし、適切にあてることができる方を育成・認定する TENA マイスター認定制度。導入準備期に、CSTメンバーが先行取得することをお勧めします。CSTメンバーから排泄ケアに関わるスタッフに、根拠に基づくあて方を浸透することができれば、ご利用当事者は誰が交換しても安心してお身体を委ねることができます。認定者にはバッジを贈呈します。



定着後もサポート

TENA を用いたケアが定着した後も、より良い状態を目指しサポートします

ケアの質をさらに高めるには？

より有意義な業務に時間をかけるには？

コストを安定維持するには？

定期的なケアの評価・見直し

- ご利用者の日々の変化をケアに反映する
食事、水分摂取量、睡眠時間、嚥下、栄養状態、体重、便の性状、排尿の多い時間帯など
- 排泄記録を見直し材料とする
トイレ誘導は成功しているか、インジケーターを活用して交換タイミングを見極める

継続的取組み (トイレ排泄や排便サポート)

- トイレ排泄の成功を増やす
排泄記録から誘導時間を見極める安心できるトイレ環境の整備
- 気持ちの良い排便を促す
トイレに座れるか？
便の性状を整えるには？
排便を習慣づける工夫をする

ケアとコストのバランス

- 予定より使った枚数が多い場合
 - ◇もれが多い方には
あて方、吸収ランク、交換タイミング、重ね使いの有無などを確認する
 - ◇決めた交換パターンどおりか？
 - ◇水様便や皮膚トラブルの有無と対応方法は？
 - ◇まだ検討していない特殊対応が発生していないか？

こんなとき、どうするの？

ケアパターンをスタッフに周知するには？

メインアイテム、交換時間・吸収ランクを定め、基本ケアパターンを作成。施設全体の業務の大きな流れを整えます。一目で分かるシールカードを床頭台などに貼り周知します。



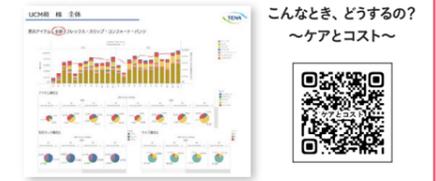
パッドから尿が外もれする

なぜ外もれするのか？アセスメントをして考えられる原因に応じた対策をとります。
[アセスメント内容例]
もれの箇所、ご利用者状況、もれの発生タイミングと頻度、あて方、尿量と使用アイテム(吸収ランク、サイズ)、移乗や座り直しによるずれの有無など。



ケアとコストのバランス

トイレ排泄できる方が増える、より小さなパッドに移行など、ケアの質向上はコストにも反映します。また、もれへの不安やケアのパラつきによる使いすぎ等で、コストが上がることあります。そのため、定期的にケアとコストのバランスを確認します。



多量のゆるい便がある

オムツやパッドは、ゆるい便を吸収することはできません。ポウル状にくぼませた空間で溜めるように受け止めます。補助アイテムとして、TENA ベッドスーパーやニュースキンクリーンコットンの併用も検討します。



トイレで排泄可能では？

個別ケアが大切だからこそ、重視したいのはケアの生産性。初めに基本パターンで業務全体の流れを整え、ムリムダムラをなくし、ご利用者と向き合う時間を確保。尿をためられる、座位を確保できる、尿意のサインがあるなど、トイレにお連れし排尿習慣を取り戻せそうな方を見極めます。



パッド使用時のスキんケア

失禁のある方の皮膚の状態は様々な要因により皮膚トラブルが起こりやすく、また高齢者の場合は、一度傷つくと治りにくい。そのため、予防的スキんケアが重要です。



TENAワークショップシリーズ①

アセスメントから始める排便サポート

中期的には、形ある便をすっきり出せることを目指したいものです。排便のメカニズムや便秘の種類を学び、便性状や便秘の改善に取り組みます。



TENAワークショップシリーズ②

真の自立につながるトイレトレーニング

失禁がご利用者の生活や気持ちに及ぼす影響や適切なケアを考えた上で、アセスメントに基づき、トイレで気持ち良く排泄する習慣を取り戻すことを目指すトイレトレーニング。



TENAワークショップシリーズ③

排泄から考えるスキんケア

たとえ失禁があっても「スキんヘルス=心地よい肌」を保つためには、日々のケアで何を大切にすれば良いかを学び、実践します。



オンライン学習プログラム



TENAワークショップシリーズの内容を映像化した、オンライン学習プログラム。映像教材受講、確認テスト・使用帳票のダウンロードができます。映像教材は、1テーマ約10分×3本で構成。オンラインTENAアカデミーサイト会員になるとご利用いただくことができます。

そのほかオンラインTENAアカデミーサイト会員がダウンロードできるツール類



あて方ムービー、あて方クイックガイド



製品セレクトガイド



CST業務計画書



コンチネンスケア スコアカード